



Neb:io

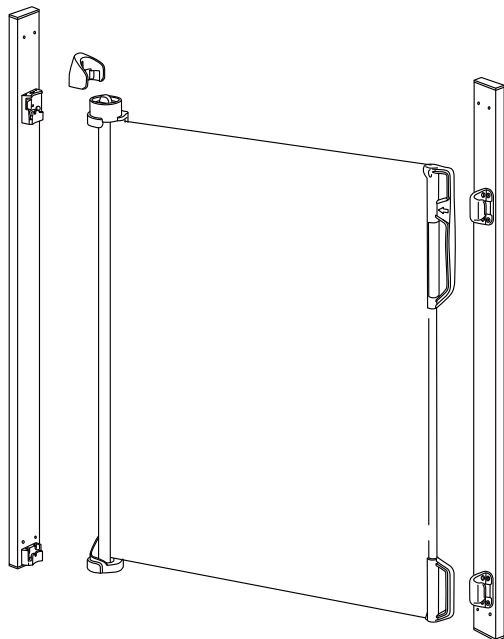
設置ラクラク!!

# ゲートル プラス

# GuetrePlus

取扱説明書

本体：ヨーロッパ安全基準 EN1930:2011 準拠  
対象年齢：6～24 ヶ月



本製品は、ネジを使用して設置しますので、設置面にネジ痕が残ります。  
あらかじめご了承ください。  
本製品を取り付ける際は、必ずキリなどで下穴をあけてからネジ留めを行って下さい。  
また、電動工具での取り付けはネジの締め過ぎにより製品が破損するおそれがありますので、ご使用はお控え下さい。

足もとスッキリ

バリアフリー

このたびは「GuetrePlus〈ゲートルプラス〉」をお買い上げ頂きまして、まことにありがとうございます。

この製品を安全に正しく使用して頂くために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読み頂き、十分に理解して設置して下さい。

お読みになったあとも、手元におき大切に保管して下さい。

## 目次

■目次 .....	2
■安全上のご注意 .....	3
■使用上のご注意 .....	4
■設置場所について .....	5
■セット内容と各部名称 .....	6
■取付け場所の決定 .....	7
■補助板の取付け方 .....	8
■開閉側フックの取付け方向 .....	8
■本体の取付け方 .....	9
■本体の取外し方 .....	10
■ゲートの引出し方／閉め方 .....	10
■ゲートの巻戻し方／開け方 .....	11
■お手入れ方法 .....	11
■保証書 .....	12

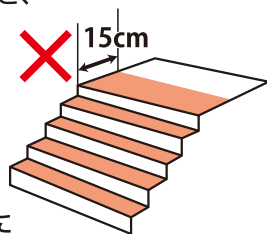
## 安全上のご注意

安全に使用して頂くため、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読み頂き、確実に設置・取付けてご使用下さい。

### ⚠危険

取り扱いを誤った場合、**死亡や重傷などを負う危険が切迫する**内容です。

- ⚠ ゲートを階段や段差の降り口から 15cm 以内の場所と、階段の途中には絶対に設置しないで下さい。開閉の度に、ロックが確実にかかっているかを必ず確認して下さい。



誤ってロールネットが開いた場合、降り口のすぐ近くに設置していると、階段や段差の上から転げ落ちる原因となり大変危険です。

### ⚠警告

取り扱いを誤った場合、**死亡や重傷などを負う可能性が想定される**内容です。

- ⚠ ゲートを完全に固定できない場所には設置しないで下さい。誤った設置を行うと危険につながることがあります。
- ⚠ ゲートが適切に閉まることを確認して下さい。上下のフックが開閉側キャッチ部分に引っかかっていないと危険です。
- ⚠ ゲートの構成部品が一部でも損傷している場合や見当たらない場合、ゲートを使用しないで下さい。ゲートが倒れたり、ロールネットが完全に閉まらないなど重大な事故の原因となります。
- ⚠ ゲートは窓には絶対に取り付けないで下さい。窓の開口部用につくられたものではありません。

## 警告

取り扱いを誤った場合、**死亡や重傷などを負う可能性が想定**される内容です。



家庭内でのみ使用して下さい。  
保護者のもとお子さまの安全を守るための仮設ゲートです。



お子さまがゲートによじ登ったり、フックを外せるようになったらゲートの使用を止めて下さい。  
対象年齢内のお子さまでも、成長の度合いによって危険になる場合があります。保護者の判断で、使用を中止して下さい。



ゲートに寄りかかったり、ぶらさがったりしないで下さい。  
破損の原因となり、重大な事故につながるおそれがあります。



月齢 24 か月以下のお子様を対象としています。24 ヶ月を過ぎたら取り外して下さい。

対象年齢に満たない乳児や、対象年齢を超えた幼児に使用すると、お子さまの思わぬ動きなどで重大な事故につながるおそれがあります。



ゲートを鋭利なものや固いもので傷つけないで下さい。また、ペット用には使用できません。  
破れると危険です。



定期的に取り付け部にゆるみやガタツキがないか必ず安全点検を行なって下さい。  
使用中にネジがゆるんでくる場合があります。事故の原因となります。

## 使用上のご注意

取り扱いを誤った場合、**障害を負う、または物的損害が発生することが想定**される内容です。

- ◆本製品の組み立て、取り付け及び開閉の操作は、必ず保護者の方が正しく行なって下さい。
- ◆必ずご家庭で保護者のもとでご使用下さい。
- ◆本製品を取り付けた後も、お子さまの安全には十分ご注意下さい。
- ◆ゲートの開閉の際は、近くにお子さまがいない事を必ず確認して下さい。
- ◆本製品は、凹凸が無い垂直な壁面に設置できない場合は、絶対に取り付けしないで下さい。
- ◆窓の開閉の代わりには使用できません。
- ◆本製品の取り付けにより、壁や壁紙などが破損する場合があります。
- ◆開閉した後は直ちに梱包箱や袋をお子さまの手の届かない所に保管、または破棄して下さい。
- ◆小さな部品はお子さまの手の届かない所に保管して下さい。
- ◆その他の注意事項や警告事項は、必ず本取扱説明書の指示に従って正しくご使用下さい。
- ◆火気や熱源の近くや、雨ざらしになるような場所に取り付けしないで下さい。
- ◆本製品を改造や部品の追加は行わないで下さい。

## 設置場所について

取り付けを始める前に、「設置禁止場所」と「取り付けできる場所」をよく確認のうえ、適切に設置し、正しく安全にご使用下さい。

### 窓のサッシへの取り付け

窓の開口部用につくられたものではありません。

### 家具や建具への取り付け

完全に固定できない物を利用しての取り付けはできません。

### コンロ・暖房器具、火気の近く、屋外

耐火性や、防じん/防水機能はありません。

## 取付けできる場所

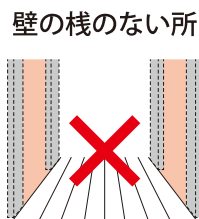
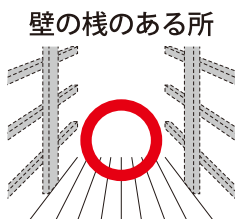
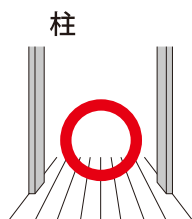
間口が約 140cm までの場所で、凹凸がない垂直の壁面

ネジで固定できる丈夫な壁や柱



**注意**

丈夫でない箇所に取り付けると、壁面や柱が破損するおそれがあります。



※壁面に隠れた棧の確認は、市販の棧探知機をお使い頂くか、お近くの工務店にご相談下さい。

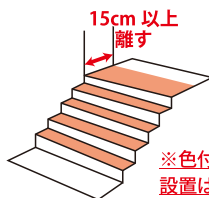
## 階段口の内側、または階段口脇の壁

階段  
上部

一番上の段の端から 15cm 以上離れた所に取り付けて下さい。ゆとりがある場合は、端からより離して取り付けして下さい。

階段  
下部

必ず、一番下の段の正面に取り付けて下さい。



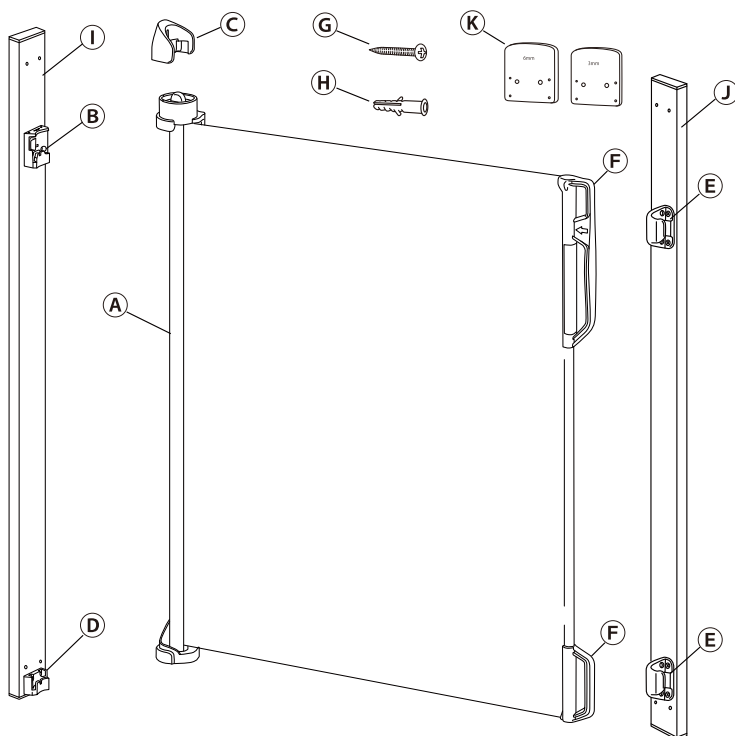
※色付け部分には設置は出来ません

固定側の底部が必ず床につくように取り付けて下さい

## セット内容と各部名称

本製品を組立てる前に、部品が全て揃っているかご確認ください。

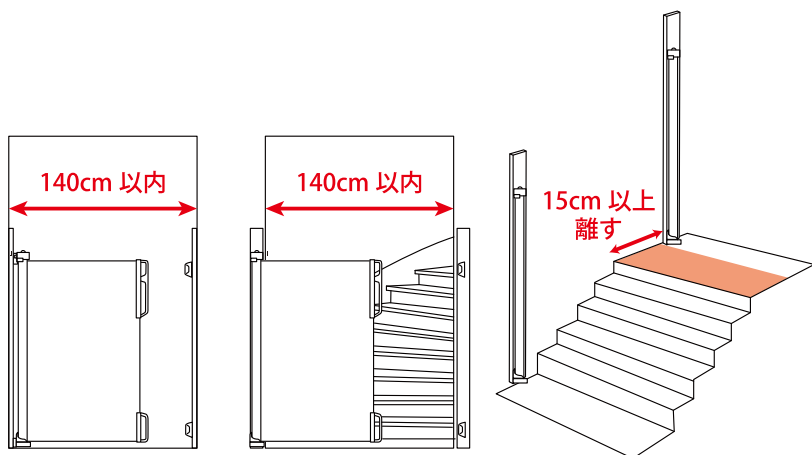
No.	部品名	入数
(A)	本体	1
(B)	本体用上フック	1
(C)	本体用上部カバー	1
(D)	本体用下フック	1
(E)	開閉側フック	2
(F)	ロックキャッチ	1
(G)	補助板取付け用ネジ	8
(H)	コンクリート／レンガ壁／石膏用めねじ ※必要な方のみ使用	8
(I)	取付け補助板(本体用)	1
(J)	取付け補助板(開閉用)	1
(K)	幅木用プレート (6mm・3mm / 各 2pcs) ※必要な方のみ使用	4



## 取付け場所の決定

ゲートは、開口部・階段口の内側または開口部・階段口脇の壁のいずれにも取り付けることができます。

- ① 取り付け開口部が 140cm 以内であることを確認して下さい。
- ② 取り付け場所を決め、右開きか、左開きかを決めて下さい。

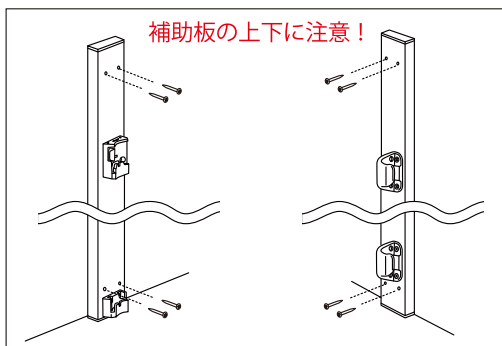


### 危険

階段上部に取り付ける場合は必ず、一番上の段の端から 15cm 以上のところに取り付けて下さい。ゆとりがある場合は、端からより離して取り付けして下さい。階段下部に取り付ける場合は必ず、一番下の段の正面のところに取り付けて下さい。

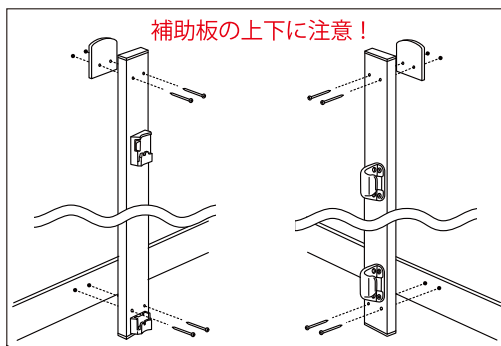
## 補助板の取付け方

### 平らな壁面への取付け



取付け場所の床と補助板の接地面をぴったり合わせ、壁面に補助板取付け用ネジで留める。

### 幅木のある壁面への取付け



補助板と壁の間にすき間が出来ないように幅木用プレートを挟んでネジで留める。



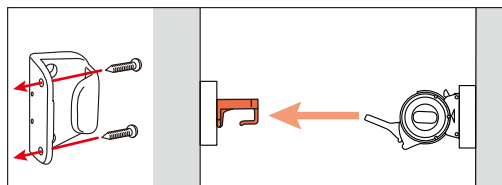
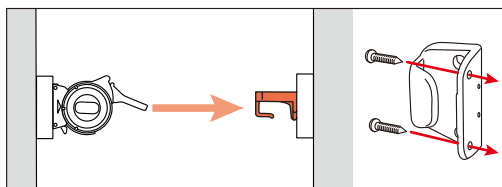
**重要**

固定する面がコンクリート／レンガ／石膏の場合、必ず付属の「コンクリート／レンガ壁／石膏用めねじ」をご使用の上、ネジで固定して下さい。

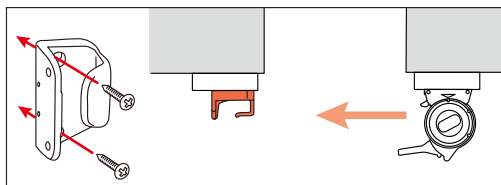
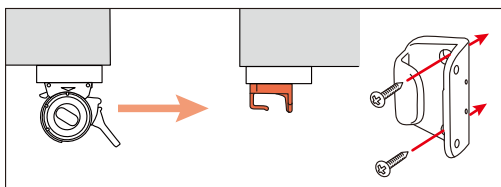
## 開閉側フックの取り付け方向

取り付け場所によっては、補助板への開閉側フックの取付け方向を変更する必要があります。

### 取付け例



図のように取り付ける場合は、フックの狭い方の面を補助板に固定する。



図のように取り付ける場合は、フックの広い方の面を補助板に固定する。

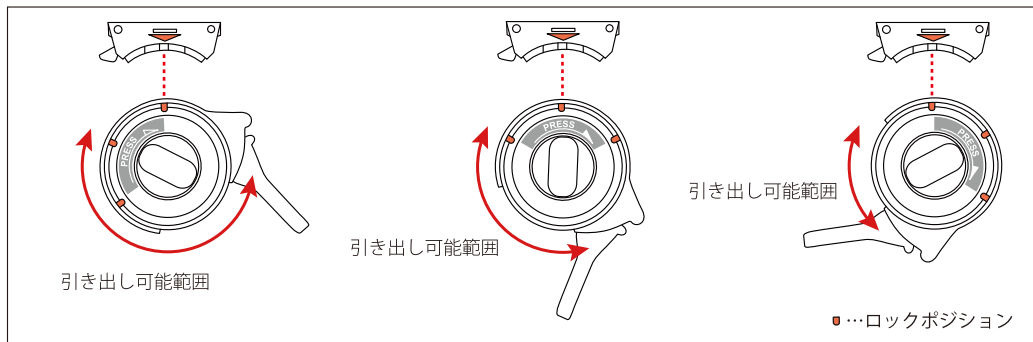


**注意**

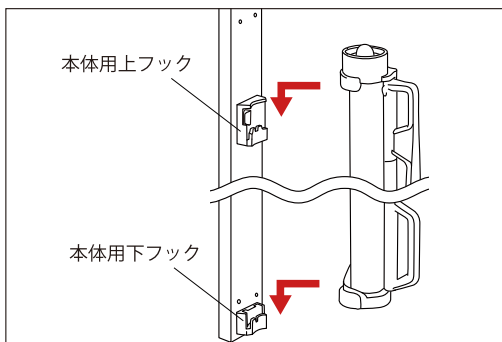
取付けの際、ネジの頭が飛び出ないように確実に締めて下さい。



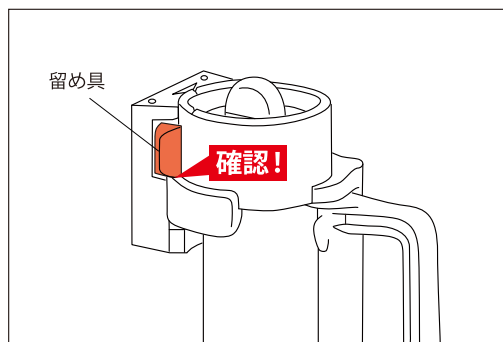
## 本体の取付け方



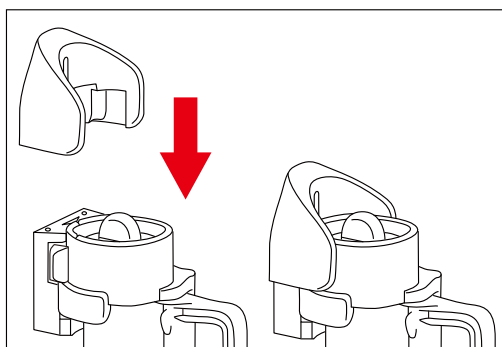
ゲートを設置する場所により、3ヶ所のロックポジション(図赤)から一番引き出しやすい位置を選ぶ。



ロックポジションを合わせて、上下のフックに同時に引っかけて押し下げる。



本体用上フックの留め具(図赤)がゲート本体に引っかかり、外れないことを確認する。

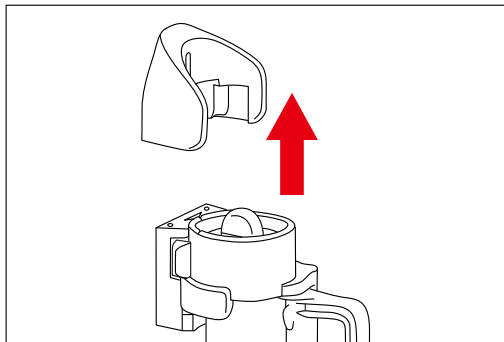


上部カバーを本体用上フックに取り付け、ゲート本体が固定されていることを確認する。

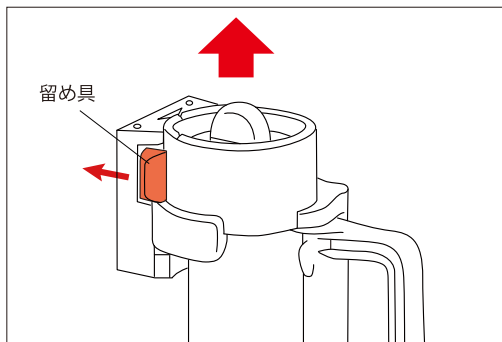
### ⚠重要

ゲートが確実に上下のフックに取り付けられ外れないことを確認して下さい。

## 本体の取外し方

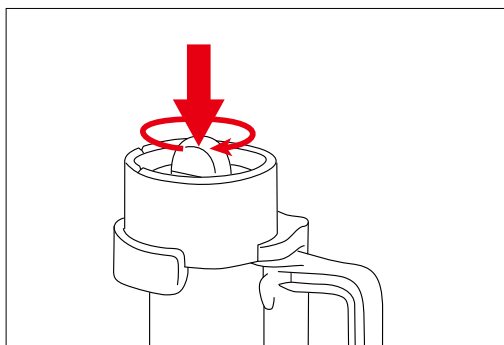


本体用上フックから上部カバーを外す。



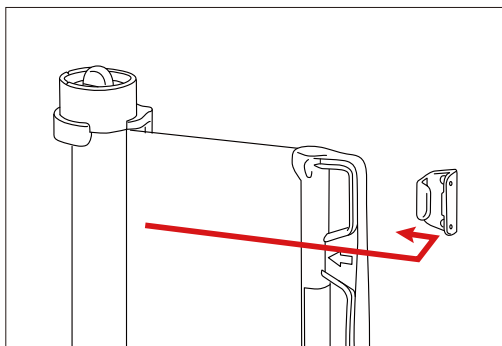
留め具を壁方向に押し、ゲートを上方向に引き抜く。

## ゲートの引き出し方／閉め方



ツマミを押しながら右に回し、ゲートのロックを解除する。

※ツマミから手を離してもロックは解除されています。



ゲートを引き出し、上下のロックキャッチをしっかりと開閉側フックに引っ掛け、大きなタワミが無いことを確認する。

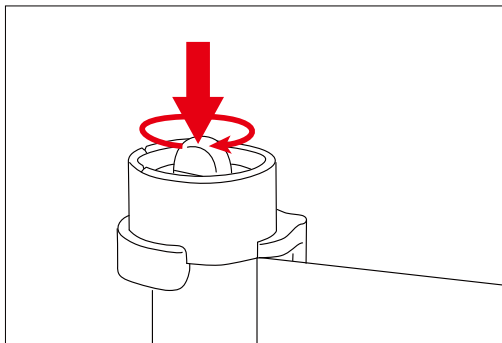
※ゲートは自動的に閉状態でロックがかかります。



**重要**

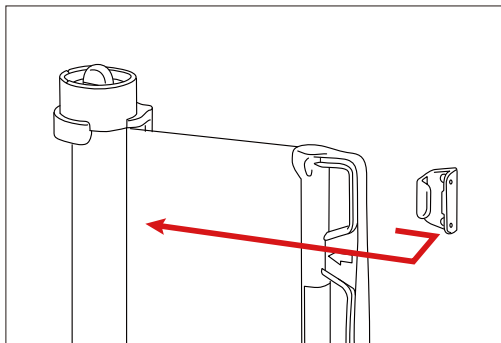
開閉側フック上・下にしっかりと引っ掛かっているか確認して下さい。

## ゲートの巻き戻し方／開け方



ツマミを押しながら右に回してゲートのロックを解除する。

※ツマミから手を離してもロックは解除されています。



ゲートのフックを外し、ゲートを巻き戻す。

※この時、巻き戻っていることをお知らせするため音がします。



**重要**

ゲートを巻き戻す際にする音は、意図せずして巻き戻ってしまった事をお知らせするためのものです。

※ツマミを押し回しながら戻すと音はしません。

## お手入れ方法

- ◆定期的にご使用になる前に、取り付け部にゆるみがないか、ゲートにガタツキ等がないか、必ず安全点検を行って下さい。
- ◆ゲート本体や部分が破損したら、ただちに使用を中止して下さい。
- ◆表面を中性洗剤とぬるまゆに浸した布またはスポンジで拭いて下さい。  
研磨剤入り、アンモニアベースのもの、漂白剤入り、またはアルコールタイプのクリーナーは絶対に使用しないで下さい。
- ◆廃棄の際は、お住まいの自治体の指示に従って処分・廃棄して下さい。